

公定歩合および預金準備率引上げ に関する政策委員会議長談

(昭和48年12月21日)

最近の経済情勢は、石油問題の発生を機に物価が著しく騰勢を強めるなど、憂慮すべき状態にある。

こうした事態に対処し、日本銀行はこの際財政の緊縮方針など政府の施策とあいまって金融引締めをさらに一段と強化するため、公定歩合を明12月22日から2.0%引き上げるとともに、預金準備率を別紙のとおり改訂することとした。

各界におかれては、現在わが国経済がきわめて困難な情勢に直面していることを十分認識され、節度をもって行動されるよう、とくに要望する。

以 上

(別紙1)

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和48年12月22日実施)

- | | | |
|-----------------------------------------------------|--------|-----------|
| 1. 商業手形割引歩合ならびに国債、特に指定する債券または商業手形に準ずる手形を担保とする貸付利子歩合 | 年9.0% | (2.0%引上げ) |
| 2. その他のものを担保とする貸付利子歩合 | 年9.25% | (2.0%引上げ) |

(別紙2)

預金準備率の変更について

(昭和49年1月1日実施)

1. 預金(外貨預金および非居住者自由円預金を除く)の残高についての準備率

指定金融機関	預金残高区分	準備率
銀行、長期信用銀行、 外国為替銀行	1兆円超	定期性預金 2.25%(0.25%引上げ)
		その他の預金 4.25%(0.50%引上げ)
	1,000億円超 1兆円以下	定期性預金 1.25%(0.25%引上げ)
		その他の預金 2.75%(0.25%引上げ)
	1,000億円以下	定期性預金 0.25%(据置き)
		その他の預金 1.50%(据置き)
相互銀行、信用金庫	1,000億円超	定期性預金 0.25%(据置き)
		その他の預金 1.50%(据置き)
	200億円超 1,000億円以下	定期性預金 0.25%(据置き)
		その他の預金 1.50%(据置き)
農林中央金庫		定期性預金 0.25%(据置き)
		その他の預金 1.50%(据置き)

- | | |
|----------------------------------|------------|
| 2. 債券の残高についての長期信用銀行および外国為替銀行の準備率 | 1.0%(据置き) |
| 3. 金銭信託(貸付信託を含む)元本の残高についての準備率 | 1.0%(据置き) |
| 4. 非居住者自由円債務の増加額についての準備率 | 10.0%(据置き) |

(基準期間<昭和47年5月21日から6月20日まで>不変)